REGZA
レグザブルーレイ

東芝ブルーレイディスクレコーダー取扱説明書

形名 **DBR-Z160**
DBR-Z150

バージョンアップ 対応編

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー内蔵
ブルーレイディスクレコーダー

※本書は、ソフトウェアのバージョンアップで変更になった、機能や操作画面などについて説明しています。本書の前に、準備編と操作編をお読みください。
※最新のソフトウェアについては、ホームページ(http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/)をご覧ください。ソフトウェアのバージョンの確認方法は、準備編 59 をご覧ください。

バージョンアップ後のお知らせ

新しく追加された機能について

レグザリンク・シェア用のアプリケーションに対応!

➡ 4ページ～

スマートフォンやタブレットで本機の映像を視聴できる、東芝のアプリケーション
RZプレーヤー 、RZライブ 、RZポーター に対応しました。

変更された機能の名称

● レグザリンク・シェア機能の対応に合わせて、「ネット機能設定」画面や項目の名称が変更されました。

変更前の名称	変更後の名称
「ネットdeナビ/ダビング/レック/サーバー」画面	「ネットdeナビ/ダビング/レグザリンク連携機器」画面
ネットdeレック/サーバー設定	レグザリンク連携機器設定（ネットdeレック/サーバー設定）

関係する取扱説明書での記載について

おもに以下の記載が変更になります。

● 準備編 53 で記載されている、ネットワーク機能を使うための設定名称
● 操作編 49 で記載されている、スカパー！HD対応チューナーを使うための設定名称
● 操作編 83 で記載されている、レグザリンクダビングをするための設定名称

削除された機能

● 操作編 34 などで記載していた「予約オプション」の「スポーツ延長」機能が削除されました。
●「おまかせ自動録画」から選択できた「予約オプション」の「スポーツ延長」項目も、同様に削除されました。

バージョンアップ後のお知らせ

● 今後もバージョンアップで機能が追加になったり、変更になったりする場合があります。
詳しくは、ホームページ（http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/）をご覧ください。

本機に関するお願い

※ **瞬速起動（操作編 109 ）を設定している時間帯に、電源プラグをコンセントから抜いたり、USB HDDを取りはずす際は、以下の手順で行ってください。**

❶ **本体前面の ■停止 を、電源が切れるまで（10秒以上）押し続ける**

❷ **電源が切れたことを確認する**

❸ **電源プラグを抜いたり、USB HDDを取りはずす**

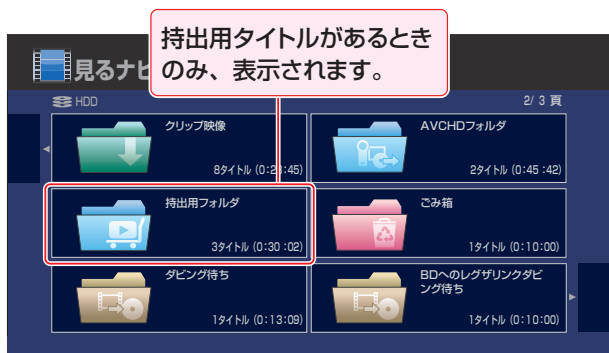
手順❶のときに瞬速起動を「しない」に設定し、電源を切ることでも、同様に操作できます。

バージョンアップ後の画面について

バージョンアップ後は、主に以下のように画面が変更、または追加されました。

新しく追加された画面

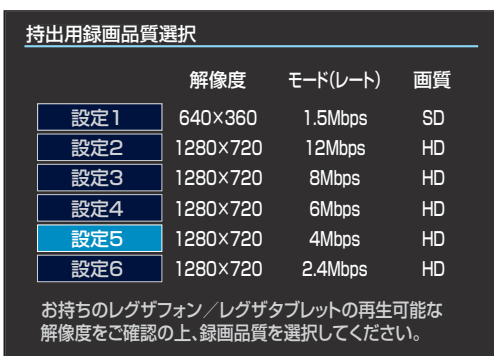
「持出用フォルダ」画面

アプリケーション専用のタイトル（以降、「持出用タイトル」と表記します）を作成すると、見るナビに「持出用フォルダ」が表示されるようになりました。6☞

「持出用録画品質」画面

持出用タイトルを作成するための「持出用録画品質」設定画面が、録画予約時とダビング時に選択できるようになりました。7☞ 8☞

持出用録画品質選択

	解像度	モード(レート)	画質
設定1	640×360	1.5Mbps	SD
設定2	1280×720	12Mbps	HD
設定3	1280×720	8Mbps	HD
設定4	1280×720	6Mbps	HD
設定5	1280×720	4Mbps	HD
設定6	1280×720	2.4Mbps	HD

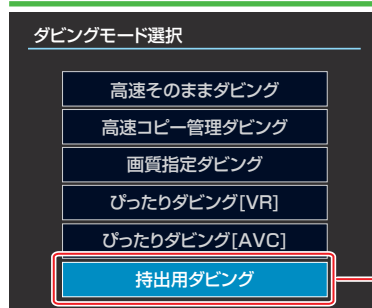
お持ちのレグザフォン／レグザタブレットの再生可能な解像度をご確認の上、録画品質を選択してください。

「録画予約（基本的な設定）」画面の変更

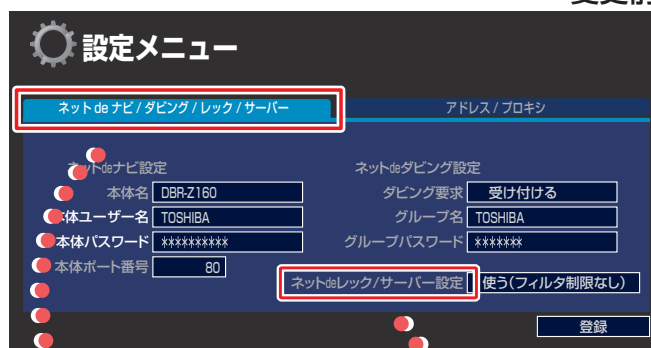
録画予約するときに持出用タイトルを作成できるよう、項目が追加されました。

「編集ナビ　ダビング」画面の変更

録画した DR タイトルを持出用タイトルに変換するための項目と、作成した持出用タイトルをダビングするための項目が追加されました。

「ダビング先切換」画面

「ダビングモード」画面

設定メニュー画面の変更

「イーサネット / ネット de ダビング設定」画面に表示される項目などの名称が、変更になりました。

「レグザリンク・シェア」について

東芝のアプリケーションを使って、本機で録画したタイトルを、スマートフォンやタブレットなどの端末機器で再生したり、持ち出したりすることができます。また、放送中の番組をテレビのない部屋でも視聴することができます。（レグザリンク・シェア機能）

アプリケーションについて

- 対応するスマートフォンやタブレットにアプリケーションをダウンロードすると､以下のような機能をお楽しみいただけます。
- 各アプリケーションや対応機器などについて､詳しくはホームページ（http://apps.toshiba.co.jp/）をご覧ください。

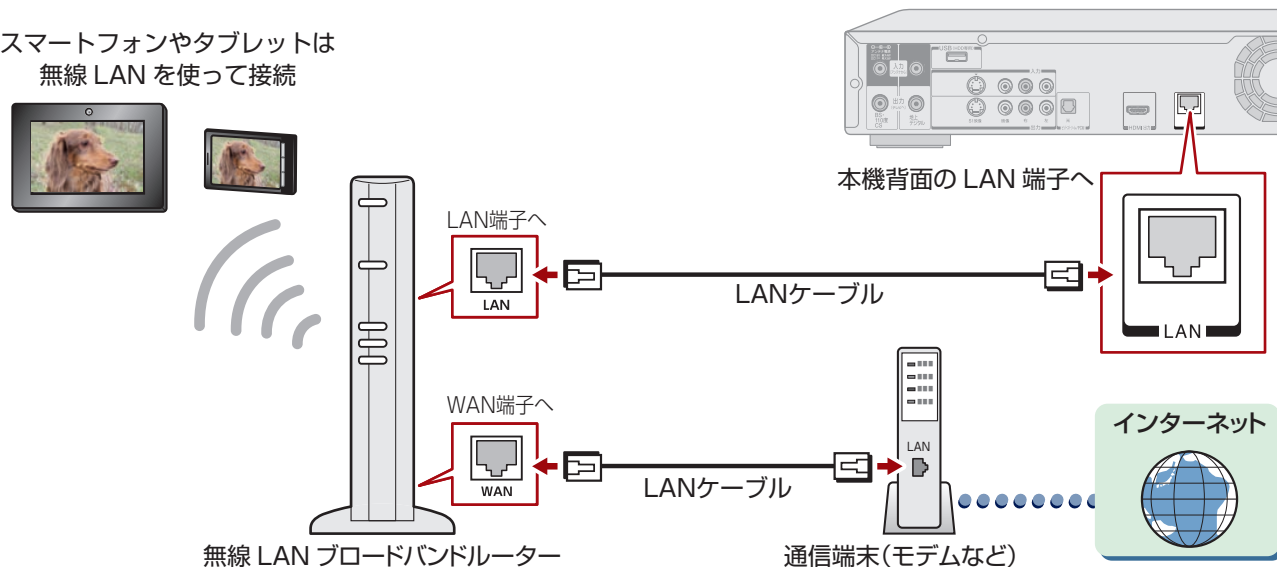
アプリケーション	お楽しみいただける機能
RZプレーヤー※1	本機で録画したタイトルを､家の中のテレビがない場所でも､見ることができます。
RZライブ※1	放送中の番組を､家の中のテレビがない場所でも､見ることができます。
RZポーター※2	本機で録画したタイトルをスマートフォンやタブレットにダビングして､外出先などで見ることができます。

※１　スマートフォン用：2011 年 11 月下旬、タブレット用：2011 年 12 月中旬に配布予定
※２　スマートフォン用：2011 年 11 月下旬、タブレット用：2012 年 1 月中旬に配布予定

レグザリンク・シェアを使うための接続と設定

本機でレグザリンク·シェア機能を使うには、対応するスマートフォンやタブレットなどの端末機器と、同一のホームネットワークに接続します。

本機をネットワークに接続する

- レグザリンク・シェアを使うには、無線LANブロードバンドルーターが必要です。
- 本機とルーターをLANケーブル（有線LAN）を使って接続し、スマートフォンやタブレットとルーターを無線LANを使って接続します。
- ネットワークへの接続や設定について、詳しくは本機の取扱説明書（準備編）や、端末機器の取扱説明書、アプリケーションのヘルプなどもご覧ください。

本機の設定をする

本機を以下のように設定します。

❶ スタートメニュー を押し、【設定メニュー】を選び、決定 を押す

❷【ネット機能設定】＞【イーサネット利用設定】を選び、決定 を押す

❸【利用する】を選び、決定 を押す

❹「ネットdeナビ/ダビング/レグザリンク連携機器」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
本体ユーザー名	任意のもの
本体パスワード	任意のもの
レグザリンク 連携機器設定	使う （フィルタ制限なし）

❺「アドレス/プロキシ」画面で、以下のように設定する

項目	設定内容
DHCP（自動取得）	使う
DNS（自動取得）	使う

❻【登録】を選び、決定 を押す

端末機器の設定をする

端末機器の設定については、端末機器の取扱説明書やアプリのヘルプなどをお読みになり、必要な設定をしてください。

端末機器で視聴するためのタイトルについて

持出用タイトルについて

- RZプレーヤーとRZポーターなどのアプリケーション（以降、「アプリ」と表記します）で視聴したり、持ち出したりできるタイトルを「持出用タイトル」と言います。
- 本機で持出用タイトルを作成するには、以下の二通りの方法があります。

方法	特徴	ページ
録画時に作成	・録画予約するときに、「持出用品質」を指定します。 ・「持出用品質」を指定して録画したタイトルは、編集したり、画質を変更できません。	7
変換ダビングして作成（おすすめ）	・本機にDR録画したタイトルを、持出用タイトルに変換します。 ・録画したタイトルを編集してから持出用タイトルに変換したり、ダビング10タイトルであれば、さまざまな品質のタイトルを複数作成できます。	8

※【持出用品質】7 8 で、画質に「HD」を選んで持出用タイトルを作成すると、お手持ちの端末機器がHD画質に対応していない場合は、作成した持出用タイトルは再生できません。まずは通常の録画手順でDRタイトルを作成し、そのあとで持出用タイトルに変換することをおすすめします。

- 持出用に作成されたタイトルには、アイコンが表示されます。このアイコンが表示されていないタイトルは、アプリでの再生を保証できません。
- 録画した番組の種類によっては、持出用タイトルの上下左右に黒い帯がつくことがあります。また、解像度によっては、小さく表示される場合があります。
- 持出用タイトルは、同一ネットワーク内の端末機器以外にダビングできません。
- 持出用タイトルは、「ごみ箱」フォルダに移動することができません。不要になった持出用タイトルは、操作編 69 を参照して削除してください。

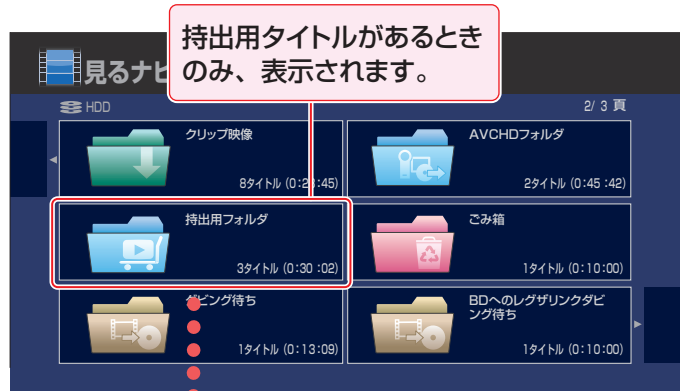
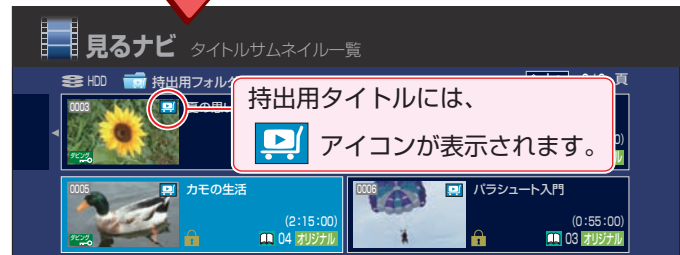
持出用録画品質について

- お使いの端末機器（スマートフォンやタブレット）によって、再生できる品質が異なります。詳しくはお使いの端末機器（スマートフォンやタブレット）の取扱説明書や、アプリのヘルプなどをご覧ください。
- 録画した番組の種類によっては、指定した解像度と異なる持出用タイトルが作成されます。

持ち出し用に変換できるタイトル

- 持ち出し用タイトルに変換できるのは、DRタイトルのみです。
- AVC／SKP／VRタイトルなどは変換できません。
- DRタイトルのチャプター境界などは、持出用タイトルに変換しても変わりません。

「持出用フォルダ」について

- 持出用で録画、またはDRタイトル変換で作成された持出用タイトルは、見るナビの「持出用フォルダ」に保存されます。
- 「持出用フォルダ」は、持出用タイトルがあるときに表示され、タイトルがなくなると非表示になります。
- フォルダ名を変更したり、フォルダ解体したりできません。

※持出用タイトルは、ルート上や他のフォルダに移動することができません。

持ち出し用に録画予約する

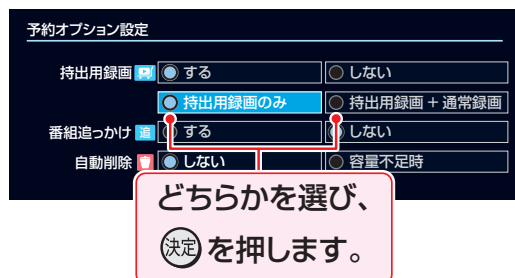
- 録画するときに持出用タイトルを作成したいときは、以下の手順で録画予約します。
- 以下の手順で作成したタイトルは、RZプレーヤーとRZポーターでお楽しみいただけます。

1

1 番組表を押し、番組を選んで決定を押す

2 【設定変更】を選び、決定を押す

3 「持出用録画」で【する】を選ぶ

4 【持出用録画のみ】または【持出用録画＋通常録画】を選び、決定を押す

持出用録画のみ：

- 持ち出し用のタイトルのみ、作成されます。
- 録画には「R2」を使います。

持出用録画＋通常録画：

- 持ち出し用のタイトルと、通常のタイトルが同時に作成されます。
- 持出用録画には「R2」、通常録画には「R1」を使います。

※ 持出用録画と通常録画を同時に行う場合は、この他の番組を録画できません。

5 【持出用品質】を選び、決定を押す

- 同時に通常録画する場合は、「録画品質」で品質を選ぶこともできます。

6 お使いの端末機器に合わせて【設定1】～【設定6】を選び、決定を押す

持出用録画品質選択

	解像度	モード(レート)	画質
設定1	640×360	1.5Mbps	SD
設定2	1280×720	12Mbps	HD
設定3	1280×720	8Mbps	HD
設定4	1280×720	6Mbps	HD
設定5	1280×720	4Mbps	HD
設定6	1280×720	2.4Mbps	HD

お持ちのレグザフォン／レグザタブレットの再生可能な解像度をご確認の上、録画品質を選択してください。

モード（レート）の数値が高くなるほど、画質が良くなります。

※ 端末機器によっては、「設定2」～「設定6」の、画質を「HD」で作成した持出用タイトルは、再生できない場合があります。

7 マジックチャプターや音声の値を変更したいときは、詳しい設定（操作編 35）をする

操作編 35

- 持出用として録画予約するときは、「音声選択」、「マジックチャプター」、「録画のりしろ」のみ設定できます。
- 複数の映像がある場合は、主映像のみ録画されます。

8 【登録】を選び、決定を押す

選んでいる設定で、予約が登録されます。

- 録画されたタイトルは、見るナビの「持出用フォルダ」に保存されます。

録画予約を確認するには

持出用録画と通常録画を同時に行うときなど、以下の方法で録画予約した内容を確認できます。

❶ 番組ナビ を押す

❷【録画予約一覧】を選び、決定を押す

- 登録した録画予約の一覧が表示されます。
- 予約が実行されるかどうかを確認するときは、手順❸に進みます。

❸ を押し、【録画実行チェック】を選び、決定を押す

- ○、×、△などで、実行できるかどうか確認できます。
- 「録画実行チェック」画面について、詳しくは操作編 37 をご覧ください。

操作編 37

お知らせ

- ダビング10番組を録画した場合は、通常の録画と同様に9回のコピーと、最後の1回は移動ができます。

録画したタイトルを持出用タイトルに変換する

- 本機で録画したDRタイトルは、以下の手順で持出用タイトルに変換できます。
- 以下の手順で作成したタイトルは、RZプレーヤーとRZポーターでお楽しみいただけます。

1 編集ナビ を押す

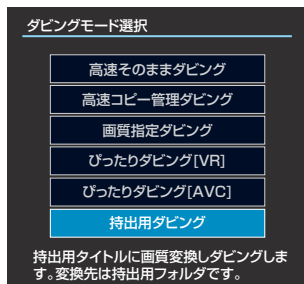
2 持出用に変換したいパーツ(タイトルまたはチャプター)を選び、決定を押す

前後のページに移動します。

選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 【ダビング】を選び、決定を押す

4 【HDD（持出用変換)】を選び、決定を押す

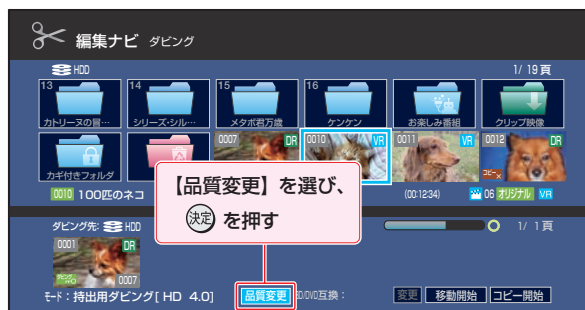
5 【持出用ダビング】を選び、決定を押す

- 最初に選択したパーツだけを変換するときは、手順9に進みます。

6 二つ以上のパーツを変換したい場合は、パーツを選び、決定を押す

7 パーツを入れる場所を選び、決定を押す

8 手順6、7をくり返す

並んだパーツはそれぞれ一つの持出用タイトルとして変換されます。

9 【品質変更】を選び、決定を押す

10 お使いの端末機器に合わせて【設定1】～【設定6】を選び、決定を押す

持出用録画品質選択

	解像度	モード(レート)	画質
設定1	640×360	1.5Mbps	SD
設定2	1280×720	12Mbps	HD
設定3	1280×720	8Mbps	HD
設定4	1280×720	6Mbps	HD
設定5	1280×720	4Mbps	HD
設定6	1280×720	2.4Mbps	HD

お持ちのレグザフォン／レグザタブレットの再生可能な解像度をご確認の上、録画品質を選択してください。

モード(レート)の数値が高くなるほど、画質が良くなります。

※ 端末機器によっては、「設定2」～「設定6」の、画質を「HD」で作成した持出用タイトルは、再生できない場合があります。

11 【コピー開始】を選び、決定を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと、ダビングが始まります。

- コピーワンスパーツなど、選んだパーツによっては、【移動開始】しか選べません。
- タイトルごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。
- 変換されたタイトルは、見るナビの「持出用フォルダ」に保存されます。

- 登録したパーツを取り消したいときや、開始したダビングを中止したいときなどは、操作編 72 をご覧ください。
- 標準画質(SD)の番組を録画したDRタイトルは、「設定2」～「設定6」を選んでも、画質をHDに変換できません。
- 複数の音声があるタイトルは、主音声のみ記録されます。
- 複数の映像があるタイトルは、放送局が指定した映像のみ記録されます。
- ダビング10タイトルを【コピー開始】を選んで変換すると、元のDRタイトルからコピー可能な回数が1回減り、作成された持出用タイトルは、一度だけダビング(配信)できるタイトルになります。
- ダビング10タイトルを【移動開始】を選んで変換すると、コピー可能な回数をそのまま引き継いだ、持出用タイトルが作成されます。

持出用タイトルをダビングする

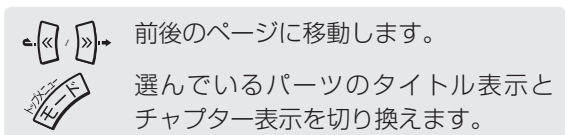
- 本機で作成した持出用タイトルは、以下の手順で端末機器にダビングできます。
- 以下の手順でダビングしたタイトルは、RZポーターでお楽しみいただけます。

1 編集ナビ を押す

2 【持出用フォルダ】を選び、決定を押す

3 ダビングしたいパーツ(タイトルまたはチャプター)を選び、決定を押す

 前後のページに移動します。

 選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

4 【ダビング】を選び、決定を押す

5 【LAN（持出機器)】を選び、決定を押す

- 最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順10に進みます。

6 ダビング先を選び、決定を押す

7 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを選び、決定を押す

8 パーツを入れる場所を選び、決定を押す

9 手順7、8をくり返す

並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

10 【コピー開始】を選び、決定を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと、ダビングが始まります。

- コピーワンスパーツなど、選んだパーツによっては、【移動開始】しか選べません。
- 【移動開始】を選んだパーツは、ダビングすると本機から削除されます。
- タイトルごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。

お知らせ

- 登録したパーツを取り消したいときや、開始したダビングを中止したいときなどは、操作編 72 をご覧ください。
- コピー× が表示されたタイトルは、端末機器にダビング(移動)すると本機からなくなります。
- 端末機器にダビングしたタイトルは、本機に戻すことはできません。

RZプレーヤーを楽しむ

● RZプレーヤーを使用すると、本機で作成した持出用タイトルを、端末機器で視聴することができます。

準備する

● 持出用録画、または録画したタイトルを持ち出し用に変換して、持出用タイトルを作成しておきます。7 8

RZプレーヤーでタイトルを再生する

● 端末機器側で再生開始の操作をします。操作方法については、RZプレーヤーのヘルプをご覧ください。

RZプレーヤーでタイトルを再生中は

● RZプレーヤーでタイトルを再生中は、本体の表示窓に「DLNA-S」と表示されます。

● 持出用タイトルを、複数の機器へ同時に配信することはできません。

RZライブを楽しむ

● RZライブを使用すると、本機で受信したテレビ番組を、端末機器で視聴することができます。

準備する

● RZライブには、本機の「R2」を使用します。
● RZライブを使用する時間帯に、「R2」を使った録画やダビングなどがないことをご確認ください。
● RZライブでは、「R2」で受信した映像を一時的に本機に録画し、端末機器に配信します。内蔵HDDに空き容量がないときは、「R2」で録画やダビングしていなくても、RZライブを使用できません。

RZライブ映像を配信する

● 端末機器側で視聴開始の操作をします。操作方法については、RZライブのヘルプをご覧ください。

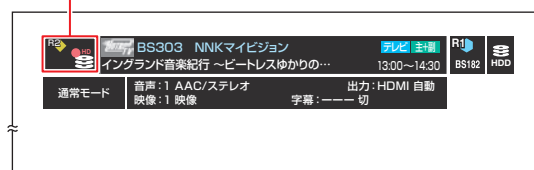
RZライブ映像を配信中は

● RZライブ映像を配信中は、本体の表示窓に「DLNA-S」と表示されます。
● また、以下の方法でも確認できます。

❶ [W録] を押して、「R2」に切り換える

配信中の映像が表示されます。

❷ [表示/残量] を押す

配信状態

• 配信状況を非表示にするには、再度、[表示/残量] を押します。

配信を止めるには

● RZライブ映像を配信中に、本機から配信を止めることができます。

❶ [W録] を押して、「R2」に切り換える

❷ [■] を押す

画面のメッセージに従って、配信を終了します。

● 連続で配信できる時間は、23時間59分です。
● 端末機器の映像は、受信している映像よりも遅れて表示されます。
● 映像を、複数の機器へ同時に配信することはできません。

困ったときは

同時にできること

	持出用録画	DRタイトルを持出用に変換	端末機器に持出用タイトルをダビング	RZプレーヤーでタイトル再生	RZライブで映像配信
R1で録画中	○	×	○	△※1	○
R2で録画中	×	×	○	△※1	×
入力端子から録画中	○	×	○	○	○
R1とR2で同時録画中	×	×	×	×	×
スカパー！HD対応チューナーの番組を記録中	×	×	×	×	×
当社製テレビからレグザリンクダビング中	×	×	×	×	×
HDDのタイトルを再生中	○	×	×	○	○
ディスクの再生中	○	×	×	○	×
AVCHDの取り込み中	×	×	×	×	×

※1　録画予約準備中になると、再生が止まります。もう一度、再生を開始してください。

困ったときは

こんなときは	ここを調べてください	ページ
端末機器と接続できない	• 端末機器と本機が、同じホームネットワークに接続されていますか。 →同一サブネットに端末機器が接続されていないと、アプリを使うことができません。端末機器と本機の接続や設定をご確認ください。 • お使いのルーターは、無線 LAN 対応のブロードバンドルーターですか。 →無線 LAN に対応していない場合は、端末機器と接続できません。	5 —
おまかせ自動録画で、持ち出し用に録画したい	• おまかせ自動録画では、持ち出し用タイトルを作れません。 →おまかせ自動録画されたタイトルを、持ち出し用に変換してください。	—
CATV など、入力端子から録画した映像を持ち出したい	• 持出用タイトルに変換できるのは、DR タイトルのみです。外部入力からの映像は VR タイトルなので、変換して持ち出すことはできません。	6
RZ ライブで視聴中に、突然番組が見られなくなった	• 本機の R2 で予約録画などが始まっていませんか。 →R2 で録画中は、RZ ライブで番組を視聴できません。予約録画するときは「R1」で予約してください。	10
RZ ライブでチャンネルの切り換えに時間がかかる	• 本機で録画した映像を端末機器に配信するため、RZ ライブでのチャンネル切り換えに時間がかかりますが、故障ではありません。	—

商品のお問い合わせに関して

※ 間違い電話が増えております。電話番号をよくお確かめのうえ、おかけいただきますようお願いいたします。

① 基本的な取扱方法や故障と思われる場合のご確認

東芝ブルーレイ / DVD <レグザ> お客様サポートページをご覧ください

http://www.toshiba.co.jp/regza/bd_dvd/

② 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定や時刻合わせなどの基本的な設定
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 電子番組表の設定
- 録画／再生／削除などの基本操作
- 表示窓に「ER XXXX」などが表示されたとき

（注：ネットワーク接続設定を除きます。）

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は	ナビダイヤル（通話料：有料）	**0570-00-3755**
PHS や IP 電話からのご利用は	（通話料：有料）	**03-6830-1855**
FAX	（有料）	**03-3258-0470**

③ 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法

- ネットワークに関してのご相談
- その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について

上記についてのお問い合わせは **『RD シリーズサポートダイヤル』**

ナビダイヤル（通話料：有料） **0570-00-0233**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

お問い合わせの前に、本機の形名と製造番号（⇨添付の保証書）とソフトウェアのバージョン（操作編 109）をご確認ください。		
形名：	製造番号：	ソフトウェアのバージョン：

- ●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
- ●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
- ●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このような症状はありませんか？	● 再生しても音や映像が出ない。 ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする。 ● 水や異物がはいった。 ● ディスクが傷ついたり、取り出しができない。 ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる。 ● その他の異常や故障がある。	ご使用中止	このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

EAC51JD/EAC50JD
1VMN32453 ★★★★★

株式会社 **東芝**

デジタルプロダクツ＆サービス社

〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

Printed in China

79105646
ⒹGX1D00008440